

政策03 安心を感じる保健・医療・福祉の充実

| 評価項目          | 評価   |
|---------------|------|
| 施策05 高齢者福祉の充実 | 概ね適切 |

| 担当部署の評価内容   | 委員会の指摘事項等   | 担当部署の対応            |
|---|---|--------------------|
| <p><b>【施策の課題】</b><br/>                     福祉サービスの多様化と充実が図られているものの、高齢者が、自立した生活を営むためには、要介護状態になることをできるだけ先延ばしすること、介護を受けている方は、要介護状態が悪化しないことが重要である。その介護予防の取組として、各自に合った生活スタイルを見つけるために、介護予防教室等の利用を促進していく必要がある。また、必要な方へ、必要な福祉サービスが届けられるように、関係機関等を通して広報等を実施したい。<br/>                     雪対策等に関して、大雪の時だけではなく普段からの準備が必要であることから、除雪サービス等に対する需要増に対応できる体制を整えたい。<br/>                     孤立死の問題がクローズアップされているが、ライフライン事業者や自治会・民生委員等関係機関、住民等を含めた体制作りに取り組む必要がある。<br/>                     また、高齢者の社会参加、交流活動を活発化することは、生きがいづくりと孤立死の防止にも繋がることから、それら取組みを促進したい。</p> | <p>福祉サービスについては様々な業種の参入により、充実しているとしているが、充実することが良いと判断するのか、業者の参入によってどのような問題が生じるのかという部分の記載が必要ではないか。</p>   | <p>記載について検討する。</p> |
|   | <p>高齢者の住環境の記載について、雪に関する記載はあるものの、高層住宅や住宅の老朽化のような問題もあると思うのだが、この部分の中では雪に関することだけの記載で十分なのか。</p>  | <p>記載について検討する。</p> |
|   | <p>予防対策として「介護予防教室の充実」についての記載があるが、達成状況で「地域密着型の施設整備を進める計画である」とある。つまり、地域密着型のデイサービスを供給すること等を充実させる意図だと思う。予防対応型として介護予防教室の充実、施設対応型として地域密着型のグループホームの整備というように分けて整理するとわかりやすいのではないか。</p> | <p>記載について検討する。</p> |

| 担当部署の評価内容   | 委員会の指摘事項等   | 担当部署の対応  |
|---|---|--|
| <p><b>【施策の環境変化】</b><br/> 江別市においても、少子高齢化が顕在化し平成23年10月の高齢化率は、22.9%に達した。<br/> 高齢者の生活面では、日本経済の低迷などとともに、主な収入源である国民年金が減額されるなど、高齢者の家計に対して影響が出てきている。<br/> 一方、高齢者に対する福祉サービスについては、社会福祉法人以外の事業者の参入が促進され、買物の宅配サービスや配食サービス、訪問リハビリ等のように多様化してきている。また、在宅者向けのデイサービス等に多種の事業者が参入するなどにより高齢者を取り巻くサービスは充実してきている。<br/> 高齢者は、気候などの影響を受けやすく、2年連続の大雪による高齢者世帯の住環境の悪化は、高齢者サポートの重要性をあらためて認識するきっかけとなった。</p> | <p>施策の環境変化の書き出しに「江別市においても」という部分があるが、これは前段に説明があった上での「江別市において“も”」となるはずである。このような文章の流れについても検討が必要ではないか。</p> <p>「環境の変化」と「課題」はリンクしているはずだが、高齢者の生活実態・経済実態が年金の減額等でマイナス傾向にあることを言わんとしていると思うが、それによって自立した生活を営むこととどのように関わっているのかが見えにくい。</p> <p>介護保険サービスについてその成果や必要性・効率性・有効性について何らかの環境の変化や課題はないのか。</p> | <p>環境変化の文章の流れについて検討する。</p> <p>「環境の変化」と「課題」の繋がりについても、次回記載の際に表現を工夫する。</p> <p>記載について検討する。</p> |
| <p><b>【施策の達成状況】</b><br/> 高齢者が生きがいを感じている割合は、増加しているが、介護サービスが充実していると思う割合は、減少している。<br/> これは、介護サービスの満足度だけで生きがいを感じるのではなく、高齢者の社会参加や高齢者を取り巻く社会的環境等も関連して判断されているものと思われる。また、アンケートの対象者が高齢者本人と家族等を含む市民の違いもあると思われる。介護サービスが充実している割合が減少しているのは、高齢者が増加したことにより特養や老健等の入所施設の整備が間に合わず不足していることも要因の一つであると考えており、高齢者総合計画では、地域密着型の施設整備を進める計画である。</p>   | <p>文章だけを読むと、施設の充実が高齢者福祉の充実であると読み取れてしまう。それはあくまで1つの方法なので、在宅で予防して最期まで自宅で過ごすという人たちの要請もあるのであればその部分も充実させなければならない。この達成状況の結び方では、最終的には「施設の整備」に注力するかのように見えてしまうので、表現を整理していただきたい。</p>   | <p>指摘のように、施設に入ることが目的ではない。要介護にならずに在宅で最期まで暮らせるような高齢者福祉を目指しているので、達成状況の表現等について整理する。</p>        |

| 担当部署の評価内容                      | 委員の意見   |
|--------------------------------|---|
| <p><b>【施策の対象】</b><br/> 高齢者</p> | <p>施策の目的で「必要な介護サービスが受けられることで家族の負担を軽減します。」とあるので、施策の対象は「高齢者」だけではないように思うので、「高齢者とその家族」とした方が適切ではないか。</p> |

江別市行政評価外部評価委員会による評価結果

政策03 安心を感じる保健・医療・福祉の充実

| 評価項目                                 | 評価   |
|--------------------------------------|------|
| 施策05 高齢者福祉の充実<br>基本事業01 地域交流と社会参加の促進 | 概ね適切 |

| 担当部署の評価内容  | 委員会の指摘事項等                              | 担当部署の対応            |
|--|--|--------------------|
| <p><b>【達成状況】</b><br/>                     高齢者クラブ加入者及び老人大学受講者数は、減少傾向にあるが、誰かと交流している割合は、平成21年度に僅かながら増加したものの、また減少している。これは、組織に所属する意識が希薄になるなどの、個人主義の傾向を示していると思われる。指標にはないが、社会福祉協議会が自治会を支援して実施している愛のふれあい事業、ボランティア活動等の事業を通して社会参加の促進を図りたい。</p> | <p>「個人主義の傾向」とあるが、ここでは不適切な使い方ではないか。</p> | <p>文言の整理を検討する。</p> |

| 担当部署の評価内容   | 委員の意見   |
|---|---|
| <p><b>【成果指標】</b><br/>                     高齢者クラブ加入者及び老人大学受講者数</p> | <p>「高齢者クラブ加入者及び老人大学受講者数」とあるが、この2つの数を合算しているが、別々に指標を記載した方がわかりやすいのではないか。</p>   |
| <p><b>【成果指標】</b><br/>                     誰かと交流している高齢者の割合</p>     | <p>何を指して「交流」としているのか不明瞭ではないか。市民アンケートで「あなたは、日頃の生活の中で地域の人との交流がありますか。」と尋ねていて、「自治会や老人クラブ、ボランティア、サークル、気の合った仲間が集まって交流している」と回答した65歳以上の割合を数値化しているのであれば、成果指標名を「誰かと」とするのではなく、「地域と」などの具体的な記載を検討したほうがよいのではないか。</p> |

江別市行政評価外部評価委員会による評価結果

政策03 安心を感じる保健・医療・福祉の充実

| 評価項目                                 | 評価 |
|--------------------------------------|----|
| 施策05 高齢者福祉の充実<br>基本事業02 介護予防と自立生活の支援 | 適切 |

| 担当部署の評価内容 | 委員会の指摘事項等 | 担当部署の対応 |
|-----------|-----------|---------|
|           | 【指摘等なし】   |         |

| 担当部署の評価内容 | 委員の意見   |
|-----------|---|
| 【意見・提言】   | 介護予防教室ののべ参加者数を把握していると思うので、その実数も指標として併記した方がよいのではないか。 |

江別市行政評価外部評価委員会による評価結果

政策03 安心を感じる保健・医療・福祉の充実

| 評価項目                                | 評価 |
|-------------------------------------|----|
| 施策05 高齢者福祉の充実<br>基本事業03 在宅福祉サービスの充実 | 適切 |

| 担当部署の評価内容 | 委員会の指摘事項等 | 担当部署の対応 |
|-----------|-----------|---------|
|           | 【指摘等なし】   |         |

| 担当部署の評価内容 | 委員の意見   |
|-----------|---|
| 【意見・提言】   | 成果指標としては適切ではないが、成果指標を正確に理解するために「デイサービスの利用人数」や「ショートステイの利用人数」等を参考に記載してはどうか。 |

江別市行政評価外部評価委員会による評価結果

政策03 安心を感じる保健・医療・福祉の充実

| 評価項目                                | 評価 |
|-------------------------------------|----|
| 施策05 高齢者福祉の充実<br>基本事業04 施設サービス機能の充実 | 適切 |

| 担当部署の評価内容   | 委員会の指摘事項等  | 担当部署の対応   |
|---|--|---|
| <p><b>【達成状況】</b><br/>                     高齢者人口の増加や施設の長期入所者が多いことなどから、待機者については施設新設による若干の減少はみられたものの横ばいの傾向は続いている。高齢者総合計画に基づき、地域密着型の施設を整備することにより待機者減少を目指している。今回満足度のアンケートは実施していないが、満足度のさらなる向上のために引き続き施設の運営指導に努めたい。</p> | <p>目的に「在宅生活が困難な要介護者を施設に入所できるようにし」とあり、達成状況では「地域密着型の施設を整備することにより待機者減少を目指している。」とあるので、もう少し具体的にどのようなことをしているのかを達成状況欄に文章として記載があれば、市としてどのようにして減少に努めているかがわかりやすくなるように思う。</p> | <p>在宅生活が困難な要介護者で希望する方の入所を実現させたいというのが目的で、そのための方法など具体的な部分が、指摘にあったように記載が足りないように思うので次回記入の際にはその部分も踏まえて表現をする。</p> |